株式会社 GSユアサ

お問い合わせは　広報・ＩＲ室
〒601-8520　京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町１番地
TEL 075-312-1214　FAX 075-312-0493　http://www.gs-yuasa.com/jp

News Release

2016 年 3 月 1 日
株式会社 GSユアサ

二国間クレジット制度案件組成事業に採択
～バングラデシュでリチウムイオン電池を活用して省エネルギー化～

株式会社 GSユアサ（社長：村尾　修、本社：京都市南区。以下、GSユアサ）は、環境省の平成 27 年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(二国間クレジット制度※案件組成事業)に採択され、交付決定の通知を受けました。

GSユアサは、29,521 千円の本補助金交付を受け、バングラデシュ国内最大手の携帯電話会社であるグラミンフォン(Grameenphone)社が所有する携帯電話基地局 5 局にリチウムイオン電池を納入します。系統電力が不安定な地域にある携帯電話基地局では、ディーゼル発電機を稼働することで電力を補っています。GSユアサのリチウムイオン電池を活用した省エネルギー化により、ディーゼル発電機の稼働時間を大幅に抑え、二酸化炭素の排出量削減を行う事業の組成を目指します。

GSユアサは、大容量タイプや高入出力タイプのリチウムイオン電池をラインアップしており、幅広い用途に対応が可能です。大規模蓄電システムや鉄道車両をはじめとした産業用途、またロケットや人工衛星の特殊用途など様々な分野で使用されています。電気自動車、ハイブリッド車やプラグインハイブリッド車など電動化車両の需要が拡大している車載用とともに、今後はさらに、産業分野でも用途拡大を図り、省エネルギー社会に貢献してまいります。

※二国間クレジット制度（Joint Crediting Mechanism）
二国間文書に署名した海外相手国において、温室効果ガス削減技術・製品・システム・サービス・インフラなどの普及や対策を導入して日本として排出削減に貢献し、その貢献に応じて排出削減量を日本の排出削減目標に充当可能とするもので、国策の重要な柱として官民一体で進められている取り組み。

【リチウムイオン電池モジュールの仕様】

形　　式	LIM50E-13
公　称　電　圧	48.1V
定　格　容　量	47.5Ah (2,284.8Wh)

【リチウムイオン電池モジュールの写真】

［この件に関するお客様からのお問い合わせ先］
株式会社 GSユアサ 国際事業部 マーケティング本部 産業電池部 リチウムイオン電池グループ
TEL 03-5402-5716
［この件に関する報道関係からのお問い合わせ先］
株式会社 GSユアサ 広報・IR室
TEL 075-312-1214